

原田智也 学位論文審査要旨

主 査 黒 沢 洋 一
副主査 小 川 敏 英
同 清 水 英 治

主論文

山陰地方における成人気管支喘息のガイドライン利用状況

(著者：原田智也、山崎章、河崎雄司、橋本潔、長谷川泰之、渡部仁成、岡崎亮太、
高田美樹、花木啓一、徳安宏和、久良木隆繁、福谷幸二、池田敏和、片山覚、
本田正明、竹谷健、山本芳麿、引田亨、磯部威、清水英治)

平成25年 日本胸部臨床 72巻 423頁～430頁

参考論文

1. 市中病院で入院後に診断された肺結核症例の特徴－外来診断症例との比較検討－

(著者：原田智也、河崎雄司、武田賢一、徳安宏和、山村美樹、長谷川泰之、橋本潔、
山崎章、清水英治)

平成23年 呼吸 30巻 1087頁～1091頁

2. 高齢者肺炎の入院に関わる因子についての検討

(著者：原田智也、河崎雄司、渡部悦子、岡崎亮太、唐下泰一、徳安宏和、清水英治)

平成24年 日本胸部臨床 71巻 381頁～386頁

3. 山陰地方での成人喘息患者に対する吸入ステロイド薬をはじめとした喘息治療薬の使用状況

(著者：原田智也、山崎章、河崎雄司、橋本潔、長谷川泰之、渡部仁成、岡崎亮太、
高田美樹、花木啓一、徳安宏和、久良木隆繁、福谷幸二、池田敏和、片山覚、
本田正明、竹谷健、山本芳麿、引田亨、磯部威、清水英治)

平成25年 臨床免疫・アレルギー科 59巻 537頁～542頁

審 査 結 果 の 要 旨

本研究は山陰地方の医師を対象にアンケート調査を行い、気管支喘息のガイドラインの利用状況および各種ガイドラインの利用率、ガイドラインの参考項目について、診療科・勤務形態別に検討したものである。その結果、非専門医では専門医と比較しガイドラインの利用率が低く、ガイドラインを知らない医師も多く存在し、非専門医におけるガイドライン普及の遅れが明らかになった。本論文の内容は、吸入ステロイド普及のために、喘息ガイドラインのさらなる普及が必要であることを示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認められる。